



Address : Osaka YMCA, 1-5-6 Tosabori Nishiku Osaka 550-0001 Japan  
Phone : (06)6441-0893

7  
2012

**主題 (2012/2013)**

<b>国際会長</b>	Be the light of the world 「世を照らす光となろう」	Share your blessings in love 「恵みを愛もて分かち合おう」
<b>アジア会長</b>	Years bring wisdom 「歳月はY'Sをワイズ(賢者)にする」	Action vitalize life with strength 「行動が活力を呼び覚ます」
<b>西日本区理事</b>	Let Y'smen Light Shine before Others In the club, in the community in the world 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」	
<b>中西部長</b>	Let's nurture Y's dynamic spirit! 「ワイズの活力を育てよう」	
<b>大阪クラブ会長</b>	Let's spread the Y's spirit 「広げよう ワイズメンのこころ意気」	

会長	北村知三
直前会長	牟大盛
副会長	清水汎
	脇本博
	森嶋弘明
	豊島正利
書記	牟和信
会計	尾原伸幸
プリン	松田
連絡主事	田尻忠邦

**【今月の聖句】**

「み手にゆだねます この幼子、祝してください、その歩みを。  
与えてください、知恵と力、はぐくみ育てる この家庭に。」

(讃美歌 21 106)

**【7月例会プログラム】(KICK-OFF・EMC-C強調月間)**

とき：2012年7月10日(火) 18:15~20:15  
ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 牟大盛  
牟大盛会長

1. 開会の鐘
2. クラブソング
3. ゲスト紹介
4. 2012/2013 中西部長公式訪問 江見 淑子中西部長
5. 会長交代式 司式 江見 淑子中西部長
6. 牟新会長挨拶・会長報告
7. 「日々の糧」斉唱・晩餐
8. 総会
  - 1) 決算報告 尾和 信孝会計
  - 2) 新年度予算提出 尾和 信孝会計
  - 3) 会長方針発表と意見交換会 北村 知三会長
  - 4) 新年度各事業委員長の挨拶と計画
9. 皆勤者、精勤者の表彰
10. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
11. インフォメーション・YMCAニュース
12. 閉会の鐘 北村 知三会長

受付：尾和・森嶋・崔メネット



於：西日本区大会



於：6月例会

## 【第2例会のご案内】

とき：2012年7月17日（火）19：00～20：30

ところ：大阪土佐堀YMC A 6階 601室（変更になることがありますので、ご注意ください。）

今月の誕生日：該当者なし

メネットさんお誕生日：末岡玲子（4）、脇本真知子（28）

ご結婚記念日：該当者なし

## 【聖句に寄せて】

宇野 義男

つゆ草のかわいい花が、道ばたに見られるようになり、夏が本格的にやって来ました。YMC A松尾台幼稚園は、自然環境に恵まれていますので、園児たちが、登園途中に、よく草花を摘んできます。私が門のところで出迎えていると、そのうちの一本を大切にプレゼントしてくれることがあります。

このような優しい心を、いつまでも持ち続けてほしいものです。きっと、この園児のお母さんは、草花をみつけたりと、「きれいね」とか、「ああ、いい香り」と言って、子どもにつぶやくのでしょう。お母さんの言葉に、子どもも、そのような感覚をもつようになり、美しい心が育っていきます。

ものの美しさがわかるということは、人間のもつ素晴らしい特権です。ものの美しさがわかる人間は、正しい生き方のできる人であり、美しい、やさしい心のもち主ではないでしょうか。

## 【6月出席状況】

6月出席状況	在籍	例会出席	アメ ツイ ブク	メ ネ ット	ゲ ス ト	ビ ジ ター	出席率	二献 コ金 ニ コ
正会員	14	11		2		1	79.0%	14,000円
功労広義会員	4							
合計	18	11		2		1		

6月例会の出席者

メネット：崔金順、脇本真知子メネット

ビジター：なし

ゲスト：村井達司さん（脇本メン友人）

B F ・ ・ 新切手 4,800円 なお、6月 ・ ・ 1800円（清水汎）

リストコイン 1,143円

古切手 少々

以上、次期に繰り越します。（尾和）

2011 - 2012年度例会出席の表彰（メイクアップも含みます）

皆勤賞 牟会長・豊島・脇本・北村・松原メン

精勤賞（欠席2回まで） 清水汎、條イサヨ、田尻メン

## 【会長就任のご挨拶】

会長 北村 知三

この度、3度目の大阪クラブ会長を仰せつかりました。

昨年大阪クラブは、クラブの支援事業として、六甲で実施したYMCA主催の国内HHキャンプに企画から開催までかわり、大きな成果を挙げることができました。今年7月から8月にかけて香港で行われる国際HHキャンプへもまた、クラブを挙げてのYMCA支援事業としております。今年この事業を成功に導き成果を挙げることは、クラブの主たる奉仕活動として定着させる意味で大切な年となりました。

事業を続けていくなかで感じていることは、もちろんYMCAが公益事業として意義を深め継続実施していくことなしには、この事業を続けられないこととともに、実際の活動に参加できなかったメンバーの方々からも、かげながら遠く近く気持ちの上で支えがあったからこそ、またこれまでの多くのクラブのメンバーのささえと継続への気持ちがあったからこそ、やってこられていることです。そしてなんとと言っても、われわれの仲間としてこの事業に参加してその意義を感じ考えてきたOBOGの方々の情熱が、ずっと継続して身近にあったこと。そのことを忘れてはいけな感じております。このことから、ささえいただける方が多ければ多いほど、私たちにとっても大きなパワーとなることを思います。ここ数年クラブのメンバー数30名を目標に増員を図っておりますが、逆に昨年度よりメンバー数が20名弱となっております。昨年末に五条さん、さらに今年度豊中クラブから石橋ワイズにも転入会していただけることになりましたが、なんとしてもメンバー増員を図りたいと思います。皆さん1人1人の気持ちのなかでお知り合いの方、この人は、と思う人をクラブに連れてきて仲間になっていただければありがたいです。

ワイズの原点は例会にあると言われております。例会は学びの場であるとともに、こころとこころの交流の場です。メンバーだけの自己満足になるような例会ではなく、ゲストの方々にも楽しんでいただけるような場所、親しんで見てもらえるような例会の場でありたいと思います。またクラブの運営も参加していることに全員が喜びを感じることができるようになりたい。さらに近隣でも良いですから他クラブを訪問したり、YMCAなどの行事にも出きるだけ参加し、仲間を知り交流をはかっていただきたい。大阪クラブだけでは知りえないものがたくさんあります。

そのほかIBC事業ですが、今年はパサディナクラブへ夏季留学生を派遣する年です。清水ワイズのお孫さんに行っていたことになるようになりました。また恒例の行事は、納涼例会、クリスマス例会、特別例会と続きます。「いこいの家」への献品献金活動も続けたいです。

元来気が利かないうえに、さらに体力的に無理が利かなくなっており動きが鈍くなってきております。甘んじてはいけませんが、メンバーの皆様の温かいご支援をお願いします。クラブ標語は、「広げようワイズの心意気」としました。

## 【クラブ役員会報告】報告者：書記 脇本 博

日時：2012年6月19日(火) 18:30～19:30

場所：大阪土佐堀YMCA 601号室

出席者：牟 大盛 会長、北村、田尻、松原、脇本、脇本メネット

### 協議事項

1) 7月例会プログラム(Kick off, EMC-C) について協議した。

1ページ参照のこと

2) 8月納涼例会プログラムについて協議した

8月14日(火) 午後6:30 キャッスルホテル

会費 会員、ビジター6000円、コ・マゴメット、OB&OG 2000円

エンタメ ギター、マンドリン演奏

3) 次期計画、次期体制の役員、各委員について

北村次期会長から説明があった。

4) IBCについて

9月上旬に清水メンの孫メットがパサデナワイズへ訪問予定と報告があった。

5) EMC

牟 大盛 会長より報告。6月30日付け 向井忠治郎メンと田岡敬造メンのお二人から退会の届け出があった。ご兩人ともご病気の為。

石橋ルキメンが6月30日付けで、大阪クラブへ転会の届け出があった。

3件役員会で了承された。

6) その他

HHキャンプは、OB、OG、手話通訳(3名)への支援。また主催の香港YMCAへの寄付などが協議された。また大阪ワイズメンズクラブ代表として、脇本メネットに参加するよう役員会として要請し、了承を得た。

7) プリテン編集について

松原プリテン委員長から、7月号について編集方針の説明があった。

## 【6月例会報告】

## 牟 大盛

6月12日(火)午後6:15分から、今期を締めくくる「評価と協議」の例会がいつもの土佐堀YMCAにてもたれました。ゲストとして脇本博メンの小中学生時代の同窓の村井達司さんを招いての例会でした。いつものセレモニーのあと会長であります、小生から、今期は 遊上義一先輩(享年97歳) 前島正一先輩(享年99歳)を見送ったこと、聴覚障がい(HH)支援国内キャンプを六甲YMCAで初めてもてたこと、パサデナIBCクラブから20歳のニコラス君を招き10日間の交換ホームステイを実施したこと、また、EMCとして、昨年12月に五条孝次郎メンがご入会されたことなどを報告し、来期の香港マカオでのHH国際キャンプの成功と、EMC関係の報告、そして今期、たくさんの周年例会が開催されましたが、皆様手分けしてのご訪問に感謝の意を表しました。また、同時に来期の役員構成と例会の食事を弁当食にする事の件に関し賛同をいただきました。

「日々の糧」斉唱のあと、最後の晚餐ならぬ、「最後のビュッフェ」を頂いたあと、各事業委員長の今期を振り返っての発言がございました。

脇本博書記・IBC事業委員長：昨年パサデナIBCクラブから、ニコラス君を迎えて交換ホームステイを実施、皆様のご協力に感謝しますと同時に、在香港ワイズからのIBC要請に適時に応じられず時期を逸したことは残念であるが、今回のHH国際キャンプに脇本真知子メネットが参加しますので、またの機会を期待したいとのご報告でした。

尾和信孝会計：今期も各種行事が目白押しであって、ニコニコ献金からの補填が不可避であるのでご了承を願いたいとのご報告でした。

清水汎Yサ委員長・副会長：YMCAは、ワイズの成長なくしてはありえなく今は、大阪クラブはじめ多くのクラブの会員が減少気味ではあるが、Yとの協働事業の成長とともに、クラブ会員の増員とYMCAの発展の両方を計ることができるものと確信するとのご発言でした。

松原伸幸プリテン委員長：今期も皆様のご協力でなんとか、プリテン発行を完了できました。プリテンを印刷からメールに変更して、経費の節減と文字数の制限が緩和されたので、今後も沢山の原稿をお願いしますとの報告でした。

豊島正利副会長・ドライバー広報委員長：今期は例会参加に努力した結果、他クラブへのメークアップを含

めて皆勤賞でした。また、例会では全員が発言できるように配慮すべきと考えるとのこと報告でした。

崔金順メネット会長：9月のメネット月間以外目だった活動は特別にありませんでしたが、釜ヶ崎のホームレス支援センター「いこいの家」に、ブリテンを見られた全国のワイズの皆様から支援の物資が集まっていることに感謝し、各担当組織の持ち回りで月一度づつのおにぎりとおスーパ約400人分の炊き出しは、今後も続ける旨の報告がありました。

田尻忠邦連絡主事：昨年8月に六甲YMCAで初めて持たれた、国内HHキャンプを実質YMCAのリーダー不在のなか、HHキャンプOBOGのみのリーダーで実施できたことは大変大きな意味があり、今後に繋がると確信しています。また、2年に一度の7月末からの香港・マカオ国際HHキャンプには、現在 京都プリンスクラブ「マイマイ」から3名、昨年の国内キャンプ参加者の2名(内仙台一人)と前回のペナン国際キャンプ参加者 1名、水澤OBのルートから3名、手話通訳士3名など総数18名の予定である。また、追加参加が可能なので広報をお願いする旨の報告がありました。

條イサヨYサ委員：手話通訳士として国際キャンプに10回以上参加した経験から、今後聴覚障がい者支援は社会的な大きな意味があると考えますし、通訳士の後輩育成に尽力しOBOGとともにますますの支援拡大を望みますとのこと発言でした。

脇本真知子メネット：このたび、香港・マカオHH国際キャンプに初日から全日程参加となりました。十分な報告ができるようにしっかりと参加してきますとのこと報告でした。

五条孝次郎メン：6月25日から、マレーシア州ボルネオ サラワク州に行きます。そのとき、シブYMCAとの交流も持つ予定です。帰ってきて、訪問報告もいたしますとのこと発言でした。

森嶋弘明EMC委員長・副会長：今期なかなか例会参加ができませんでしたが、来期はできるだけ頑張って参加します。また、十分にワイズの活動が把握できておらず、この点も努力しますとのこと意見でした。

北村知三次期会長：今期はいろいろとありましたが、皆様のご協力で乗り越えることができました。来期も大きな行事が控えており、ますますYMCAとの協働事業を拡大するために、EMC(会員増強)は勿論、クラブ会員一人ひとりを大事にしたいと思いますとのこと発言でした。

このあと、ニコニコ・誕生日などがあり、牟会長の今期最後の閉会点鐘で無事例会を終わりました。

## 【第15回西日本区大会参加報告】

牟 大盛

2012年6月9日(土)13:00から、滋賀県立産業交流会館で、長浜ワイズメンズクラブのホストで開催されました。

大会に先んじて、私は10時半からの年次代議員会に参加しました。浅岡徹夫理事の開会挨拶で始まった代議委員会は、通常の決算・監査・予算報告に続き特筆すべきは次のとおりです。

1) 2013-14年 理事 高瀬稔彦メン(岩国みなみクラブ)

2014-15年 理事 松本武彦メン(大阪ヴェクセルクラブ)

2) 西日本区事業数を現在の7事業から2014年から5事業に減らす。

つまり、現在の YMCAサービス・ユース事業 地域奉仕・環境事業 EMC事業 ファン  
ド事業 交流事業 広報事業 メネット事業のうち、とを「国際・交流事業」として統一事業とし、の広報事業を「情報委員会」に移行する。各事業の専門化と効率化が目的とのことです。

3) 第16回西日本区大会：2013年6月22日(土) - 23日(日)

開催場所：ウエスティンナゴヤキャッスルホテル

ホスト：四日市クラブ・名古屋クラブ

4) その他：

意見交換のなかで、ワイズ国際において財政的に厳しい環境になりつつあり、その中でも日本地域からの会費等の送金に変更無く続いており、日本地域の比重がますます重くなっているとのコメントがありました。

11時からのメネットアワーを間に、13:00から区大会が始まりました。

大会開始時刻と同時に、まずこの1年間にご逝去された8名のワイズメンのメモリアアワーです。大阪クラブからは、遊上義一さん(享年97歳)、前島正一さん(享年99歳)のお二人がお写真と共に経歴が画面に現れました。

つづいて、各部部长・会長によるバナーセレモニーです。同時に滋賀大学オーケストラによる華やかな30名が行進しながらの吹奏楽で会場が一気に大会ムードに包まれました。

浅岡理事による開会宣言・点鐘とホストの渡壁長浜クラブ会長の歓迎挨拶につづき来賓祝辞の時間です。長浜市市長は、ワイズクラブの果たす地域奉仕事業を高く評価され、町村が統合され市と昇格したが、長浜市には戦国歴史の遺跡は勿論綺羅星のごとく文化遺跡がありこれを地域発展のため活用したい旨夢を語られたのが印象的でした。そのほか、米原市副市長、島田茂日本YMCA同盟総主事、河合徹夫東日本区理事と祝辞が続きました。また、今回の奈良傳賞は、京都ワイズメンズクラブの廣島義夫メンに送られました。廣島メンは、1974年に大阪サウスクラブに入会された後、1980年に福岡中央クラブを設立、1988年に神戸ポートクラブを設立、1994年には神戸学園都市クラブを設立された方です。ご挨拶では、仕事の関係で地方を転々とするうちにクラブを自然発生的に設立するようになったとのご謙遜のお言葉でした。

近江高等学校吹奏楽部と滋賀学園チアリーディング部によるリフレッシュタイムをはさんで、各部部长による活動報告をもって、17:00に閉会をし、懇親会会場の長浜ロイヤルホテルまで移動しました。

19:00から懇親会の開催です。800名を超える参加人数のため、3つの部屋に分かれての懇親会となりました。大阪クラブの面々の部屋には、大画面で本会場が写っていました。また、歌手の皆様も各部屋を回っての発表となりました。

来年の区大会アピールなどのあと成瀬晃三次期西日本区理事の中締め挨拶をもって、懇親会を終わりました。大阪クラブから、脇本博・真知子ご夫妻、豊島正利メン、牟大盛メンが参加しました。

## 【第15回西日本区大会に出席?して】

## 脇本 博

6月9日、土曜日 仕事が終わる次第13時ころの新大阪発の新幹線で、米原に行き13時から始まる大会に14時過ぎには参加出来るという算段でおりましたが、出発間近急患が2名来院し、留守番のDrに内容が不案内のまま任せるわけにいかず、あれやこれやと処置し、後を申し継ぎして、病院を出たのが、15時半でした。米原には16時半に到着し、滋賀県立文化産業交流会館の会場には大会終了10分前くらいに入れましたが、このような訳で大会の様子は全く分かりません。会場で牟大盛 会長、脇本メネットと合流し、懇親会場のある長浜ロイヤルホテルに移動しました。

懇親会場は3つか4つの部屋に分かれており、メインの部屋からのテレビ中継を見ながらの食事となりました。私達のテーブルは土佐堀クラブの皆さんと同じでした。若くて美しい歌手の歌を聴き、もっと静かな雰囲気で聞きたかったのですが、皆さんとお話や挨拶で聞くのも集中出来ず、歌を伴奏に懇親するような感じでしたが、この雰囲気も良かったです。

アルコールもだいぶ回ったところに、カナダからおいでになったKimさん御夫妻を米原駅から会場にお連れした豊島さんが我々に合流され、大阪ワイズがこれで全員揃いました。懇親会もおわり、フレンドシップアワーに移動しました。豊島さん、神谷御夫妻、横浜クラブの高田さん、Kimさんと同じテーブルでいる

いとお話できたのが良かったです。

翌日は聖日礼拝に参加し、近江兄弟社学園学園長の道城献一先生のお話を聞き、近江を後にしました。私にとっては、初めての遠出の西日本区大会で、土日の日直、当直の先生を御願いして臨んだのですが、あれやこれやの事情で、予定通りには活動出来ませんでした。短い滞在時間ではありましたが、ホストされた長浜クラブさん、また協力クラブさんの暖かい歓迎ぶりと、参加された皆様のワイズスピリットを十分に堪能できた良い機会でした。改めて皆様には感謝申し上げます。

ブリテン委員長から報告を書けとのご指示でした。大会へ出席したのか、酒を飲みにいったのかわからないような報告で紙面を汚したことお詫び致します。

## 【泉北クラブ30周年記念例会報告】

清水 汎

2012年6月23日堺リーガロイヤルホテルで開催されました、大阪クラブから私とメネットの2名が出席いたしました。各地から100名近いワイズメンが参加し、盛大な中、家族的な暖みのある例会でした。

第一部として、飯沼メンの司会で、松野会長、中久木連絡主事の聖書朗読、開会祈禱が行われた後、松野会長挨拶、来賓として堺市長代理、末岡総主事、浅岡理事の祝辞がありました。

地域奉仕事業として毎年堺市役所のホールで障害者作品展が開催され、絵画、染物、書道の作品の入選されたものが展示され障害者の励みになっています、障害者のお世話をされている支援センターゆいの杉田先生、堺あけぼの園の藤井先生、きずな園の尾郷先生にそれぞれ堺市長賞、大坂泉北クラブ賞、堺YMCA賞の感謝状が手渡されました。次に、堺リーダー会に東日本被災地プログラム支援金目録にして手渡されました。

松野会長の閉会点鐘で第1部は終わり、第2部として『堺の刃物づくり』として、堺打刃物伝統工芸士五代目『佐助』平川康弘氏の講演がありました、平川氏は、現在堺で唯一残って居られる工芸士でフランスでも展示会を開催され、日本の刃物として好評で多くの方が関心を持たれたようです。映像にして作品の製造過程を説明され、今後弟子を如何に育てるか大きな課題が残っているようです、刃物商品の展示即売会も催され高級な刃物として皆さん買っておられたようです。

第三部は中井メンの司会で、中井メネットのピアノ演奏があり、その素晴らしい音色に聞き入りながら食前感謝 成瀬次期理事の乾杯で宴会が始まりました、リーガロイヤルホテルの美味しい中華料理が沢山出され皆さん舌鼓されながら楽しい懇親パーティーとなりました。

出席クラブの紹介と、なかのしまクラブの今井メンの中西部部会のアピールを、私たちを含め中西部の方が多く出て応援しました

実行委員長の平金有一メンの閉会挨拶でお開きになりました。12～15時の例会でしたが、楽しかったので時間の過ぎるのも早かったようです。平金先生の色紙の絵が、来賓者、抽選で多く方に手渡されました。先生は大阪美術工芸協会の会長で、長く大阪芸術大学の教授をされ、その作品は高価な作品として評価されています。泉北クラブも平金先生の高度なセンスを生かした周年例会となり、参加の皆さんも満足してお帰りになったと思います。

## 【第11回 拡大聴覚障がい基金委員会】

田尻 忠邦

日時：2012年6月21日(木)午後7時00分～8時30分

場所：大阪YMCA会館6階601号室

出席者：牟 大盛、北村知三、脇本博、脇本真知子、松原伸幸、田尻忠邦（以上大阪クラブ）、

池田聡美（大阪Yスタッフ）、西村智恵、高土雄輔、桜木貴博、小山真利子、勝矢千晶（以上HHキヤンポボランティア）、伊田洋子（手話通訳者）

## 協議・報告事項

### 1. 第34回 HH国際キャンプ進捗状況

#### 1) 5月24日(木) HH国際キャンプ打ち合わせ会について

- ・カルチャーナイト出し物、ハンドクラフト、スナック作りについて意見交換した。
- ・事前研修会日程決定

6月17日(日)14:00~16:00

6月23日(土)~24日(日) 六甲山YMCAにて1泊2日プレキャンプ

7月22日(日)14:00~16:00

#### 2) 6月10日(日) HH国際キャンプ説明会について

- ・8名参加申し込み者中5名出席。
- ・前回ペナンで実施のHH国際キャンプのビデオや写真を見てもらって、プログラム内容について十分に理解してもらえた。また、付き添いの保護者にも安心していただけた。

#### 3) 6月17日(日) 第1回 事前研修会

- ・8月1日午前のプログラムで「(障がい者の)機会均等とバリアフリーの施設」というテーマで発表をしなければならない。六甲山Yプレキャンプで一人1~2つずつ考えを持ち寄り決定する。
- ・カルチャーナイトの出し物は、浴衣か法被を着て河内音頭を踊る。
- ・クラフトは折り紙指導。
- ・8月5日(日)朝の礼拝は大阪YMCAの担当。奨励は松野さん。アクティビティはラジオ体操を行う。

#### 4) 6月23日(土)~24日(日) 第2回事前研修会(六甲山Yプレキャンプについて)

### 2. HH国際キャンプ2012報告会

#### 1) 大阪YMCA主催報告会(9月常議委員会にて実施の予定)

#### 2) 大阪ワイズメンズクラブ主催報告会(9月例会)

### 3. 京都プリンスクラブとの協働について

#### 1) プリンスクラブと合同でHH国内キャンプ2013の取り組み

- ・ユースクラブ(仮称)のメンバーとマイマイOB, OGとの交流を進めていく。

#### 2) HH国際キャンプ報告会を京都にて実施する。(マイマイOB, OG対象)

### 4. HH国内キャンプ2013について

#### 1) 日程: 2013年8月9日(金)~11日(日)で六甲山YMCAを仮予約。

#### 2) 広報: 募集要項を4月末には完成させて、大阪府、大阪市の教育委員会の後援名義を取得するようにする。

#### 3) 普通校に通う聴覚障がい生徒の掘り起こしについて: 教育委員会の後援名義が取得できたなら、大阪府下の公立高校校長宛に募集要項を送付して、該当者への配付を依頼する。

### 5. その他

#### 1) ユースクラブの活動について

- ・今後は、大阪クラブが全面的なサポートをするので、大阪クラブ主導型ではなく、ユースクラブとして会長を選出して、独自の活動を展開していくようにして欲しい。

## 【CSより】

献品は下記住所をお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06) 6631-2169



## 【次期役員候補者名簿】

新年度（12～13年度）の役員候補者は、次のとおりです。

会長	北村知三	副会長	清水 汎、豊島正利 脇本 博、森嶋弘明	書記	牟 大盛（正） 森嶋弘明（副）			
会計	尾和信孝（正） 石橋ルキ（副）		直前会長	牟 大盛	連絡主事	田尻忠邦		
幹事	宇野義男、石橋ルキ		会計監査	清水 汎、武村光雄		メネット会長	北村信子	
YMCA	清水 汎、條イサヨ		BF・EF	尾和信孝	EMC	牟 大盛	CS	脇本 博
ASF	五条孝次郎			森嶋弘明		末岡祥弘	TOF	清水民夫
IBC	脇本 博、五条孝次郎		文献	宇野義男	ブリテン	松原伸幸、清水汎、武村光雄		
YEPP	田尻忠邦		物品	松原伸幸		脇本博、牟 大盛		
ドライバ ー・広報	豊島正利、松原伸幸 尾和信孝		トラベル コーディネーター	武村光雄	聴覚障害青少年 育成基金委員会	北村知三（委員長） 田尻忠邦（副）		
メール委員	北村知三			中西部地域奉仕環境事業主査			脇本 博	

## 【メネットコーナー】

### 【第15回西日本区大会メネットアワー】

脇本 真知子

大会に先立ち11時よりメネットアワーに参加しました。140名参加の活発な報告会でした。「若者に夢と希望を」メネットの愛で豊かな心を！ というスローガンで今年の事業が開始されその活動の一環として去年の大震災で被災された方々特に子供達の支援に行かれるYMC Aボランティアリーダーの活動費及び諸経費の支援をしたとの報告がありました。震災復興のための支援活動は個人的には何も出来ず忸怩たる思いがありましたが、ワイズに連なっていることで、このような形の活動を通じて私でもすこしながらもお役にたつことができたのかなと、多少、心のゆとりが持てました。大阪クラブからは牟 大盛 会長、豊島メンが参加して下さい、心強かったです。有り難うございました。

### 【HHキャンプを通して】

西村 佳恵（HHキャンプOG）

まもなくHHキャンプが始まるうとしています。参加されるみなさん、いろいろな経験や体験して一回り成長していただけたらと思っています。

HHキャンプを通して仲良くなれたキャンパーたち。これで終わりではなく、もっと関わっていくためには、チャリラン、カーニバルなど様々な行事などが不可欠です。

キャンパーたちとの協力があってこそ、成り立つHHキャンプは、いつまでも続いてほしいと思っています。

### 【JICAシニアボランティアのチュニジア生活】

五条 孝次郎

（その二）「西方見聞録 - オリーブと私」

オリーブオイルはチュニジアの最重要農産物で、輸出量で年間約10万トン、世界の2～4位を占めている（豊、凶作により順位は上下する）。オリーブの木の本数は6,500万本（人口は約1,000万人）もあり、国民の割がオリーブと何らかの関わりをもち、まさに生活の糧である。定年後の夫婦にとっては退職金でオリーブの木を買って、老後の楽しみと収益を図っている、また晩秋のオリーブの収穫は子供たちが人生で初めて体験する労働である。歴史的に米や桜が日本人に深く関わりをもっていたのに似ているようだ。

オリーブは紀元前10世紀にパレスチナの沿岸に住んでいたフェニキア人によりカルタゴ（現在のチュニ

ジア)に移植栽培され、貿易を通して地中海全域に広がっていった。パイン、そしてコーランでも聖なる木として書かれている。数千年にわたって、灯火として、薬とマッサージオイルとして、また食用オイルとして地中海民族の生活を支えてきたまさに宝の木でもある。時空をこえて現代科学によるオリーブの果実、葉、幹に含まれるポリフェノール類を主とするフィトケミカルの有効性についての発表が相次いでいる。

最近になってチュニジアに散在するローマ時代の遺跡群の下からこれまで謎であったフェニキアの遺跡群が次々に発掘されている。フェニキア人は穀類、イチジクなどの果実、オリーブ栽培、ワイン醸造に長けており、農業技術を発展させ、造船技術を持ち、そして各地と交易をしながら貿易立国の経済大国に発展していった。当時のローマ帝国に対抗しうる繁栄を享受していたが数次にわたるローマとのポエニ戦争のち紀元前146年ついに玉砕することになる。遺跡を旅しているとなぜかフェニキア人が日本人と似ているように見え、遺跡の真ん中に佇んだときに、当時のカルタゴのにぎわいが私の臉に浮かび耳に届いてくるようだった。

私がチュニジアのオリーブに拘るのは、もうひとつ理由がある(2011年1月のジャスミン革命以前の状況)街角で、若者が警官に咎つきまわされている光景を、何度も見た。独裁政権とその威をかりた悪代官一派が25年もの長きにわたり一般市民に君臨してきたことだ。次版で紹介する『チュニジアの若者たちの悲劇』が繰り返されない様に!との思いから、あえて真実をアラブ世界以外へ発信した。メールがブロックされたかもしれないが、日本語ゆえ検閲を逃れれたことをねがいながら……………

(その三)へつづく

## 【Y M C A ニュース】

### 第231回大阪Y M C A 早天祈祷会

日 時：7月20日(金) 7:30~8:30

場 所：大阪Y M C A 会館10Fチャペル 奨 励： 朴 栄子牧師(豊中第一復興教会)

参加費：300円(軽食付き)

### ユースリーダー安全支援金 ご協力をお願い

大阪Y M C Aは、大切なお子様をお預かりし、心も身体もバランスよく健康に育つことを願い、またそれに関するボランティア(ユースリーダー)の方々も含め、生涯を通して学び、成長することを願いながら活動を行っております。そして、かけがえのない生命をお預かりしての活動の上で、もっとも大切にされるべきものの一つが「安全」を創り出すことです。

「ユースリーダー安全支援金」は、活動を支え、発展させてゆく担い手であるボランティア(ユースリーダー)の安全と研鑽のために用いられ、大阪Y M C Aは、活動に参加するお子様とボランティア(ユースリーダー)の生命と賜物が躍動する機会となるよう願っております。

また、「Y M C A安全の日(7月18日)」のキャンペーンと合わせてこの募金を実施することで、私たちの「安全」への意識を高める機会としております。

「ユースリーダー安全支援金」について、大阪Y M C Aの願い、趣旨をご理解の上、多くの皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

記

2012年度ユースリーダー安全支援金

目標額 ¥1,000,000 -

[募金方法] お近くの大阪Y M C Aの事業所にお持ちいただくか、

下記の振込み先にお振込みください。1口 ¥1,000 - (何口でも可)

[募金期間] 2012年7月1日～9月30日

[振込み先] 三菱東京UFJ銀行 大阪為替集中店(普)0230103  
 名義: 公財)大阪YMCA  
 通信欄に「ユースリーダー」とご記入ください。  
 「ユースリーダー安全支援金」は、公益財団法人大阪YMCAへの寄付金として、寄附金控除等の対象となります。寄付金領収証をご希望の方は、直接お支払いの場合は各事業所へ、お振込みの場合は下記の募金事務局までお知らせください。

[募金事務局] 大阪YMCA本部事務局 総務部 担当 田宮・妹尾  
 大阪市西区土佐堀1-5-6 電話 06-6441-0894

募金者氏名を大阪青年に掲載させていただきます。掲載を希望されない方は、お手数ですがご寄付の際にその旨お伝えください。

### 【会費納入のお願い】

会計 尾和 信孝

7月から新年度に入りますので、会費の納入を宜しくお願い申し上げます。

- |             |       |         |
|-------------|-------|---------|
| 1) 正会員      | 会費前期分 | 35,000円 |
| 2) 広義会員     | 会費1年分 | 25,000円 |
| 3) メネット特別会員 | 会費1年分 | 16,000円 |

### 会費振込み口座

三菱東京UFJ銀行 谷町支店 普通口座 1036689  
 口座名義 大阪ワイズメンズクラブ会計 尾和 信孝

### 【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 中西部EMCフォーラム・・・7月16日(月・祝) 於土佐堀YMCA10階
2. HH国際キャンプ・・・7月31日(火)～8月8日(水) 於:香港・マカオ
3. びわこ部会・・・8月25日(土)
4. 中部部会・・・8月26日(日)
4. 六甲部会・・・9月8日(土)
5. 京都部会・・・9月9日(日)
6. 中西部会・・・9月15日(土)
7. 阪和部会・・・9月22日(土・祝)
8. 西中国部会・・・9月29日(土)
9. 瀬戸山陰部会・・・10月8日(月・祝)
10. 九州部会・・・10月20日(土)

参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

なお、大阪クラブの8月例会は、納涼例会です。ビジター、ゲストを是非お誘いください。

### 【編集後記】

新年度です。船出です。船長は、経験豊富な北村会長です。つつい会長に任せておけば、大丈夫と安易な気持ちを抱きがちですが、メンバー一人一人が主体的に活動するという気持ちにならなければ、活気あるクラブが築けないものと考えています。もっとも、言うは易く、行うは難しです。(編集委員:松原伸幸)